

穂別高校林業現場体験ツアー開催報告書

1 日時

令和6年9月24日(火) 9:00～15:30

2 参加者

穂別高校1学年1名、教員1名

胆振地域林業担い手確保推進協議会 小坂会長（昼食会場にて挨拶）

胆振総合振興局林務課2名（スタッフ）

3 体験内容

・胆振東部地震 被災木整理（安平町早来瑞穂 道有林）

・胆振東部地震 被害地植栽（厚真町字高丘 道有林）

対応者：胆振総合振興局森林室森林整備課

・昼食、自由見学 道の駅あびら D51 ステーション（安平町追分柏が丘）

・木材の利用 安平町立早来学園 HOKKAIDO_WOOD_BULDING 登録施設見学
（安平町早来大町）

対応者：安平町教育委員会

4 スケジュール

別添資料のとおり

5 主催

胆振総合振興局 胆振地域林業担い手確保推進協議会

協力 安平町

① 胆振東部地震 被災木整理

対応者：胆振総合振興局森林室森林整備課（以下森林室） 石井主幹 高橋森林整備係長 春田技師

森林室の概況や胆振東部地震で被災を受けた森林の被災木整理について、高性能林業機械（ハーベスタ）による効率的で安全な立木の伐採や造材作業について、説明と見学をしました。



② 胆振東部地震 被災地の森林再生にかかる植栽

対応者：上記と同じ

先に見学した被災木整理の後に行う植栽による森林再生の取組や、現地に合った植栽樹種の選定などについて説明と見学をしました。



③ 木材の利用 安平町立早来学園の見学

対応者：安平町教育委員会事務局 永桶教育次長

地域の木材など、多くの木材を使用した校舎や図書館は、木のぬくもりや温かみを感じられ、生徒や地域の住民が心地良く、快適に過ごせる地域の拠点であることや、木材を建物の上部に使用することで上部を軽くし、構造計算を有利にするなど、木材の有利な点を有効に活用した建築物である、等の説明を受けました。



○参加した生徒の感想

「被災木の整理の大変さ、被災地植林時の工夫、またそれらの木がどのように活用されているか実際目にしながら深く学ぶことができた。来月には穂別地区の森林組合見学があるので、今日の学びをベースに話を聞いてきたい。」とのことでした。